

ラクトフェリン含有健康補助食品の歯科臨床応用について第一報：

ラクトフェリンオーラルフレッシュ（チュアブル）の効果

Dental clinical application of lactoferrin-containing dietary supplement report 1 :  
effect of lactoferrin oral fresh(chuable type)

○渡辺 泰典, 飯塚 智彦, 鈴木 富士雄, 奥寺 俊允, 奥寺 元

○WATANABE T, IIZUKA T, SUZUKI F, OKUDERA T, OKUDERA H

東京形成歯科研究会

Tokyo plastic dental society

I 目的： 歯周病とインプラント周囲炎その他の炎症に対する口腔内の臨床の改善は、今まで術者による症状軽減の処置や対症療法として抗生物質の薬剤やはたまた、口腔内改善のブラッシングが主体であった。我々は、乳由来のラクトフェリン（50 mg配合）のサプリメントの数々の炎症抑制に注目し、数々の症状を持つ患者の同意を受けて処方し結果を集計した。尚この調査は、公益社団法人日本口腔インプラント学会認定教育施設東京形成歯科研究会の倫理委員会の承認を受け実施した。

II 材料と方法： 歯周病・口内炎・舌苔及びインプラント周囲炎等に罹患していて、特に口臭を気にしている患者を被験者とした。用いた製品は（株）NRL ファーマの開発したチュアブルタイプのラクトフェリンオーラルフレッシュ（LF-OF）である。調査期間は2013年6月～9月で、被験者にLF-OFを1日2～3錠服用してもらい口臭の原因症状（歯周病・口内炎・舌苔）の口腔内診察、VSC（揮発性硫黄化合物）による口臭の検査そして口腔環境の自覚症状を調査した。歯周病及びインプラント歯周炎は、出血・腫脹・疼痛を検査し評価し、自覚症状を把握するためにはVisual Analog Scale(VAS)を用いた。また細菌測定装置による舌苔の菌数測定を実施した。

III 結果： 臨床データを回収し、調査項目がすべて記載された資料 9 部を集計し分析・評価し使用製品ごとに集計した。・LF-OF（9名）：症状については、出血・腫脹・疼痛および舌苔の改善が見られた。口臭に関しても、測定器およびVASにおいても改善が見られた。VASによる自覚症状についても、同様の結果が確認された。

IV 考察と結論： LF-OF の投与により、インプラントによる出血・腫脹・疼痛の改善傾向が見られた。同様に被験者の自覚症状の改善傾向が確認され、口臭も改善傾向が見られた。即ち、ラクトフェリンのサプリメントを用いて症状を軽減させることも示唆された。今回は9名と少人数における使用経験であるため、今後は多数の被験者での使用成績を評価する必要があると考えられる。